



広報

秋 田

平成 2 年 (1990 年)

9 月 1 日

No. 643

(毎月 1 日・15 日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ



五城目きやどつこまつり'90にて

主な内容

- きやどつこまつり 2・3
- 子どもの祭典 4
- 全町盆踊り大会 5
- 成人式 6
- ふれあい広場 8・9
- スポーツコーナー 11
- 市日ものがたり 13

天まで響け
天翔太鼓!

五城目きゃどっこまつり '90

町はお祭りムードいっぱい

天翔太鼓初舞台

五城目きゃどっこまつり'90が、八月十九日、中央線通りを主会場に開かれ、盛りだくさんのイベントに、町内外から訪れた約一万二千人のお客さんたちは、暑さも忘れ祭りを楽しんでいました。

「路で語り・路で遊び・水と親しみ・橋でやすらぎ」をテーマに、今年で三回目を迎える五城目きゃどっこまつりは、午前十時、馬城橋近くに設けられた特設ステージでの開会式で幕を開けました。

開会式では、佐藤町長、佐藤成孝実行委員長のあいさつの後、五人のミスきゃどっこも紹介されました。続いて、ステージでは子どもたちに大人気のアンパンマンとウルトラマンショーが行われ、会場を埋めた子どもたちから盛んな声援が送られていました。

このほか、きゃどっこ大パレード、さかなつかみどり、本町の職人さんが作った「たらい」を使ってのたらいくんだりレース、スリル満点のホーパークラフト、ちよな掛け大会、佐藤真理子ライブなど、盛りだくさんのイベントが夜遅くまで行われました。

今回のまつりで、最も観客

の注目を浴びたのが「五城目天翔太鼓」。今年六月から、東京千代田区の神田明神将門太鼓の指導を受け、町内の若者たち三十四人（内女性十三人）が練習を積んでいたもので、この度のまつりが初の舞台となりました。

曲は「風」「土」「心」の三曲で構成され、五城目の風土と伝統、実り豊かな北国の叙情あふれる心の郷土が基調となっています。

馬城橋上で行われたお披露目では、「風土心」と縫い込まれたそろいのはんなり姿の若者たちが、力強く、そして息の合ったばちさばきで熱演する姿に、観客から惜しみない拍手が送られていました。



会場は子どもたちでいっぱい
～アンパンマン&ウルトラマンショー～



ほら、大きいでしょう
～さかなつかみどり～



ミスきゃどっこも、ひと休み



つめたくて、きもちいいわー
～氷の彫刻～



迫力あふれる佐藤真理子ライブ



天翔太鼓に合わせ“ささら”も上演



わー、沈んじゃうー ～たらいくだりレース～



きやどっこ大パレード



ちょっと おすまし ～似顔絵コーナー～



婦人会・若妻会による踊りのパレード



さすが職人技 ～全国ちような掛け実演大会～



スリル満点ホーパークラフト

各競技の成績

(敬称略)

たらいくだりレース

へ小・中学生の部

- 一位 伊藤貴樹 (八田)
- 二位 伊藤英明 (新里町)
- 三位 佐々木健次 (広ケ野)

大人の部

- 一位 秋田ホーセBチーム
- 二位 五城目消防団第三分団
- 三位 小政チーム

きやどっこジャンプ

- 一位 五小音楽部Aチーム
- 二位 五城目信用金庫
- 三位 五小音楽部Bチーム

カラオケ大会

- 一位 米谷新一 (田町)
- 二位 伊藤チサ子 (町村)
- 三位 小玉光雄 (浦横町)

ちような掛け

- 一位 沢田石吉雄 (湯ノ又)
- 二位 沢田石貞夫 (湯ノ又)
- 三位 小玉金三郎 (湯ノ又)

- 佐藤正之助 (八郎潟町)
- 二位 小藤平四郎 (大川)
- 三位 小藤隆 (大川)

丸太早切り競争

- 一位 工藤了 (浅見内)
- 二位 佐々木正志 (岩城町)
- 三位 鈴木千代蔵 (秋田市)

夏休みの楽しい思い出

五城目町子ども祭典

第三十回五城目町子ども祭典は、八月十八日午後三時から、雀館運動公園運動広場を主会場に開かれ、子どもたちは竹馬やゲートボール、縄跳び、仮設迷路などに挑戦。また、夕方からは馬城橋下流の川原で、キャンプファイヤーや打ち上げ花火が行われ、夏休みの楽しい一時を過ごしました。

祭典には、町内の小学五・六年生と中学生合わせて約千人のほか、日米青少年国際交流の一環として、アメリカのミネソタ州マンケート市から訪れた先生や生徒十七人も参加。本町の子どもたちと一緒に、国際色豊かな祭典になりました。



マンケート市から訪れた皆さん



「オー、コレワ、ムズカシイ。」



のど、だいじょうぶ?



「オー
ビューティフル。」



あ・ころんじゃう...



「誓いのことば」を読み上げる
佐々木 渉君 (杉沢中3年)

五城目町盆踊り大会

総合優勝は米消費推進団体

平成二年度五城目町盆踊り大会は、八月十九日午後七時半から、バスターミナル前から新町交差点までの中央線を会場に開かれました。踊りの審査は午後八時半から行われ、総合優勝は米消費推進団体チームが獲得しました。また、一般団体では田町町内会チームが、職場団体では秋田ホーセチームがそれぞれ優勝を飾りました。

大会には、一般団体に五チーム、職場団体六チーム、中高校団体二チーム、町外団体一チーム、個人十一組の三百六十八人が参加しました。また、踊りの審査が始まるまでは子供たちも踊りの輪に加わり、参加者の総数は五百五十一人となっています。

踊りの審査は、五城目町芸術文化協会の皆さんによって行われました。採点は、踊り三十点、歌十点、仮装十点の五十点満点で、それぞれの審査員の点数を合計して順位が決められました。審査結果は次のとおりです。(敬称略)

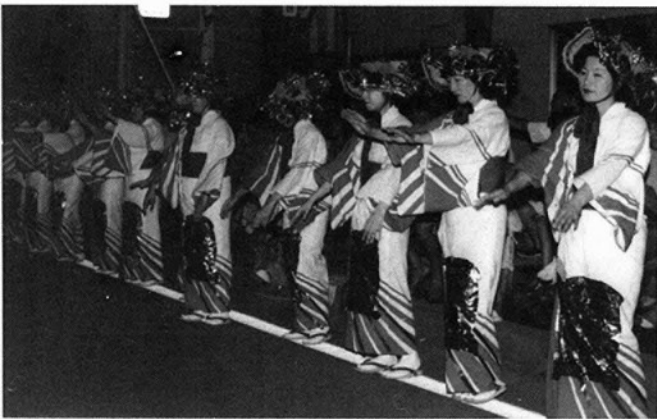
- ▽優勝 米消費推進団体Ⅱ市売女(いちうりめ)
- ▽一般団体
 - ▽優勝 田町町内会Ⅱきやどっこ馬城おどり
 - ▽準優勝 岩野婦人会Ⅱむぎ畑音踊
 - ▽アイデア賞 五城目たばこ組合婦人部Ⅱ五城目たばこ組合
- ▽職場団体
 - ▽優勝 秋田ホーセ(株)Ⅱ五城目天翔太鼓
 - ▽準優勝 菊地合板木工Ⅱ五城目嫁来い踊り
 - ▽努力賞 五城目町役場職員
- ▽町外団体
 - ▽優勝 飯田川町有志Ⅱ飯田川さぎ舞い
 - ▽中高校団体
 - ▽優勝 五城目小学校剣道部Ⅱ未来のミスきやどっこ
 - ▽個人
 - ▽優勝 金子美子(西野)外一人Ⅱきやどっこ祭りメキシコからこんばんは
 - ▽準優勝 松橋慶子(畑町)外一人Ⅱ緑の精
 - ▽第三位 黒土婦人会Ⅱミスきやどっこ五城目
 - ▽努力賞 渡部正一(畑町)Ⅱシンデレラ姫
 - ▽アイデア賞 本間富子(昭辰町)外一人Ⅱ相生の松



総合優勝の米消費推進団体



一般団体優勝の田町町内会



職場団体優勝の秋田ホーセ株

町長の主な予定 (9月)

- 9月2日/馬場目川イカダ川下り大会(スタート・五城目橋)
- 9月3日/山形県朝日村村長来町(役場)
- 9月5日/9月補正町長査定(役場)/町功労者小林富蔵様誕生祝(上山内)
- 9月7日/庁議(役場)/金婚式(町民センター)/敬老式(広域体育館)/矢場崎町内会町政座談会(矢場崎会館)
- 9月8日/五城目小学校自然教室(役場)
- 9月9日/全町体育祭(五城目小学校グラウンド)
- 9月10日/ふるさと資源活用に関する調査研究委員会委員来町(役場)
- 9月11日/五城目・琴丘・二ツ井間整備促進期成同盟会総会(二ツ井町)
- 9月13日/長寿祝(下山内・金子ハキノ様)/青少年の問題行動を考えるシンポジウム(町民センター)/恋地町内会町政行会(町民センター)
- 9月14日/庁議(役場)/全県中学校新人水泳大会(温水プール)15日
- 9月15日/県民スポーツ大会卓球大会(広域体育館)
- 9月18日/長寿祝(下山内・大石タミエ様)
- 9月20日/国保杯全町ゲートボール大会(雀館運動公園運動広場)/長寿祝(下山内・小林トキエ様)
- 9月21日/庁議(役場)/全県高校新人水泳大会(温水プール)/長寿祝(湯ノ又・畑沢清太郎様)
- 9月25日/長寿祝(岡本一区・千田スエ様)
- 9月26日/部課長会議(役場)/希望ヶ丘町内会町政座談会(希望ヶ丘集会所)
- 9月28日/庁議(役場)/産業文化祭運営委員会(役場)/町功労者阿部徹英様誕生祝(上山内)/町出身国体出場選手壮行会(町民センター)

大いなる希望を胸に 195人が大人の仲間入り

八月十五日、午後一時から夏の成人式である、新成人を祝う若人たちのつどい「が広域体育館で開かれました。この日、男性九十七人、女性九十八人の合わせて百九十五人が、晴れて大人の仲間入りをしました。

式典は、来賓や父兄の見守る中、ワンピースやワイシャツにネクタイ姿の新成人の入場で開幕しました。

全員が、五城目町に生まれた自覚と喜びを込めて町民歌を斉唱した後、各地区の代表者に佐藤町長から成人証書とコスモスロードをあしらったテレホンカードが記念品として手渡されました。

続いて町長が「自らの心を耕す旅に、今、自信を持って五城目人の誇りを持って旅立っていただきたいと思っています。皆さんの前途が多幸あふれる、光り輝く人生であることを祈念します」とお祝いの言葉を述べました。これに対し、新成人を代表して伊藤一太さん（大川一区）と、小玉るり子さん（湯ノ又）が新成人誓いのことばを読み上げ、成人と

なった喜びと自覚をかみしめていました。

この後、能代工業高等学校教頭で前同校バスケットボール部監督の加藤廣志先生が、「私のバスケットボール人生」と題して青春講話を行いました。加藤先生は、長い間の監督生活を振り返り、全国優勝に導いた苦労話などを一時間にわたり熱っぽく講演。新成人たちはじっと聞き入っていました。

また、アトラクションでは、五城目小学校合唱団の皆さんが「千年の木」「あの日から」「気球に乗ってどこまでも」など五曲を熱唱。コールもりやまの皆さんも「ふるさと」や「若者たち」を歌い、会場から大きな拍手が送られていました。



誓いのことばを読み上げる
伊藤一太さんと小玉るり子さん



熱っぽく語りかける加藤先生



各地区の代表に町長から証書と記念品が手渡されました



あ～ら、久しぶり～元気～



来賓の皆さんに拍手で見送られる新成人たち

杉沢小・緑の少年団 全国大会に参加

八月六日から八日までの三日間にわたり、兵庫県の峰山高原で開かれた「第一回緑の少年団全国大会」に、秋田県を代表して、杉沢小学校・緑の少年団が参加しました。

この大会には、全国から約二千五百人が参加。同少年団

は、昨年、その活動内容が高く評価され県知事賞を受賞しており、今回は県の推薦を受け、六年生の佐々木幸希君、佐々木徹君、金沢成泰君の三人が参加しました。三人はキャンプ生活をしながら、星や草花の観察、木工教室などを

体験、全国の多くの仲間たちと交流を深めました。引率した小柳均先生は、「県外の仲間たちと交流でき、とても視野が広がり、また郷土を見つめ直す心が育ったと思います。子どもたちにとって素晴らしい経験となりました」と語ってくれました。

広報では皆さんからご感想をお寄せいただきましたので紹介いたします。

緑の少年団全国大会に参加して

金沢成泰（六年）

全国の人たちと仲良くなれるかとても不安でしたが、秋田弁も通じだし、テントの中で知らない人たちとねとまりしたりして、たくさんの人と友だちになれて、うれしかったです。テントの中では、お互いの学校や地域の話が話題になりましたが、自分の知らない地域のことがわかってためになりました。

佐々木 幸希（六年）

緑の学習会で、木や草花を調べましたが、秋田にはない草花を発見したり、今まで知らなかった木や草花の名前を覚えたりして、大変勉強になりました。最後の夜のキャン

プファイヤも、名前も知らない全国の人たちと楽しく交流できて、心が一つになったように盛り上がり、一生忘れられない思い出となりました。

佐々木 徹（六年）

兵庫というところで暑さがかくごしていましたが、会場は千メートルもある高原だったので、夜は寒いくらいでした。式典では、秋田県代表として行進したり、他県の活動発表を聞いたりとしましたが、全国の人たちに、五城目のことや学校のことを広く知らせることができたことが一番良かったです。たくさんの方たちをつくれたことも、よいおみげになりました。

自治宝くじ助成事業

杉沢地区コミュニティ活動や
防災教育のための備品整備に
活用されています

杉沢地区のコミュニティ活動と火災予防組合の防災教育用機材の整備に、自治宝くじ助成事業が役立っています。自治宝くじ助成事業は、宝くじ受託事業を行っている自治総合センターが、コミュニティ活動を促進するために、また宝くじの普及広報活動事業として、コミュニティ組織

などへ助成しているものです。平成二年度は、杉沢地区コミュニティ備品整備事業として二百万円、自主防災組織育成助成事業として五十万円の助成があり、町では、コミュニティ活動に必要な備品の整備と、防災教育設備の充実に活用することになっています。購入した機材の内容は次のとおりです。

■杉沢地区コミュニティ備品整備事業

- ▽電動ルームランナー▽16ミリ映写機▽屋外放送器具一式▽集会用テント▽陶芸窯
- 自治防災組織育成事業
- ▽ビデオカメラ▽ビデオデッキ▽カラーテレビ



宝くじ助成で整備されたテント



防災教育に活用されるビデオ装置

ふれあい広場

おらほの
自慢っこ

希望ヶ丘町内会

八柳 清之助



朝に夕に仰ぎみる五城目町のシンボル森山と城、清流馬場目川と富津内川との合流点、東に五城目第一中学校があり小高い丘にあるのがわが町内です。

昭和三十一年この丘に町営住宅十戸が建設され、時の町長さんより希望ヶ丘と命名される。更に翌年二十戸、計三十戸の集落、職場もそれぞれ多種多様で学校の先生、国鉄職員、営林署、郵便局、中央交通、役場、農協、大工さん、製材所、電報電話局、銀行員等々で発足し、現在は五十六戸です。

なお、隣町内との境に昭和四十二年に指定された文化財・広ヶ野土塁跡（八ヶ野九世紀頃の開拓民の集落の地帯とされた跡）が今も残っています。

当時は若者？の町内で、町民運動



広ヶ野土塁跡

会で五十才以上の方がおらず出場を棄権、それでも常に上位をしめていたが、近年は逆に小中高生も少なく二十〜三十才代の出場者に苦慮しているが、年々人の和が深まりそのチームワークは最高です。

また、町内にとって長年の念願だった集会所も昭和五十年、各位の積立によって建設され利用されています。

行事としては富津内河川地のクリーンアップ、毎月一回空カン拾い、アメシロの薬剤散布、町内レクリエーションと慰安旅行、町主催による各種大会等の参加です。また、町の盆踊り大会には有志による（個人の部）の踊りは見事なもので、毎年優秀な成績を残しています。

ハロー五城目

五城目町教育委員会

英語指導助手

アンドレア・アレキサンダー

(22歳)



ごちを良くしてくれていいます。この町は緑がとて多く、景色が美しいです。

私は日本語をまだ上手に話せませんが、皆さん、私を見かけたら、どうぞ日本語でも話します。

英語でもよろしいですから、気軽に話しかけてください。五城目町でのこれからの一年間を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。

このたび、英語指導助手としておいでになったアンドレア先生から、五城目の皆さんへのメッセージをおおくりします。

はじめまして。私はアンドレア・アレキサンダーです。

アメリカのニューヨーク州ヤンカーズ市に住んでいました。イリノイ州のシカゴにあるノースウェスタン大学でコミュニケーションを専攻し、今年の六月に卒業しました。

八月三日に五城目町へやって来ました。一年間この町に住むことになりました。その間に、五城目第一中学校と杉沢中学校で英語を教えるとともに、小学校訪問や地域の方々と交流したいと思います。私は一生懸命仕事に励み、良い先生になりたいと思います。

趣味は水泳、ダンス、そして刺しゅうをすることです。

五城目町へ来て以来、町の皆さんはとても親切にしてくださり、親しみやすく、住み



8月7日に開かれた歓迎会で談笑するアンドレア先生（中央）

続・やさしい米料理 ⑦

受験生向き

スピードハムピラフ

本間 艶子 さん
〈館越〉

調理方法

① 茄子は皮を縞にむき、小きめの乱切りにして塩水につけアクをとる。
 ・トマトは種を取り、大きめの乱切りにする。
 ・マッシュルームは石づきを取り、変色を防ぐためレモン汁をかけておく。(マッシュルームは缶詰でもよい)
 ・玉ねぎはみじん切り、ハムはひと口大に切る。

② フライパンにサラダ油とバター各大さじ1杯を入れ、茄子を強火で炒め塩、コショウ各少々をして皿に取る。ハムとマッシュルーム、トマトも軽く炒めて皿に取る。
 ③ フライパンにサラダ油大さじ1杯を入れ、玉ねぎのみじん切りを炒め、バター大さじ2杯を足し、ごはんを加えて炒める。

④ ③のごはんにはトマトケチャップを加えてよく炒め、②の具を加えて軽く混ぜ、塩



材 料

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| ① ごはん(固めにたいしたもの)..... 7.5カップ | ⑦ サラダ油..... 大さじ 1 杯 |
| ② 茄子..... 200 g | ⑧ 玉ねぎ..... 1 個 |
| ③ トマト..... 2 個 | ⑨ バター..... 大さじ 3 杯 |
| ④ ハム..... 200 g | ⑩ トマトケチャップ... 大さじ 4 杯 |
| ⑤ マッシュルーム... 200 g | ⑪ マセリ..... 少々 |
| ⑥ レモン汁..... 少々 | ⑫ 調味料(塩・コショウ) ... 少々 |

町民の協力に感謝

レスリング大会の思い出

〈その1〉

小熊 順一(西野)

昭和三十六年十月、本町の第一中学校体育館を会場に開催された「第十六回国体レスリング大会」では、高校の部で秋田県チームが優勝。また、一般の部でも優勝し、選手や役員団等の宿泊された旅館、ならびに民宿の方々は本当にわが事のように喜び合ったのでした。

あれから三十年近く経った今では、本当に過去の思い出となつてしまいました。当時の責任者の一人として、ご報告する義務を感じ、あえてペンを執る次第です。

本町では、昭和三十四年、全国高等学校のレスリング大会が開催され、三笠宮殿下が御来町になっております。第十六回国体レスリング大会は二度目の全国大会で、高松宮殿下が御来町の予定だった事もあって、当初の予定人員をはるかに上回る参加人員の膨

張で、旅館は満員、民宿はお手上げの状態でした。

役員団六十七名、選手団四百三十六名、報道関係者二十九名、次期開催地視察員二十名の計五百五十二名の来町者で、二百八十名が七軒の旅館へ、残り二百七十二名が四十八軒の民宿へとの事でした。民宿は一戸平均五・七人と全くお手上げの状態でした。

この急場を救つて下さったのが、当時田町の町内会長だった渡辺眞一さんと、一番町の町内会長だった本間養蔵さんでした。渡辺さんは、同町の坂谷八十治さんの家へ六人を引き受けて下さり、炊事、洗濯等は自分の奥さんと長男の嫁さんを毎日手伝いにやって下さいました。本間養蔵さんは、同町の猿田アイさん宅へ四人を引き受けて、炊事、洗濯等は自分の奥さんと副会長である石川さんの奥さんが

一切やって下さいました。それでも、一戸平均五・五人の割で、この家も立錐の余地のない状態でした。

当時、民宿の方々に對しては極く低額の食費を支給したのですが、食膳の内容にあまり優劣があつてはいけないうことで、一定の標準料理が定められ、県内の各保健所で、朝、昼、晩三食の講習会が開かれ、各家々から調理する方が受講されたのでした。

競技が終了して故郷へ帰る方々には、来町の時と同様に婦人会や町内会の方や、民宿の方々が駅(当時の五城目駅)まで見送り、皆感激して別れを惜しんだものでした。その大恩人の渡辺眞一さんも、本間養蔵さんも、今もまた天国の人となつてしまいました。安らかなご冥福を心からお祈り申し上げる次第です。

本町消防団第11分団4位に 男鹿南秋支部消防訓練大会



放水する五城目町消防団第11分団の皆さん

男鹿南秋支部消防訓練大会は、八月十六日、八郎潟小学校グラウンドを会場に開かれ、本町を代表し出場した五城目町消防団第十一分団が、小型ポンプ操法の部で四位に入賞しました。競技は四人一組で行われ、タイムと操作、動作の合計点で順位が決められました。本町の分団は、指揮者が畑沢甚一さん、団員が千葉与右衛門さん、沢田石幸雄さん、松橋藤春さんの四人で編成され、皆さんのきびきびとした動きに、来賓や応援にかけつけた家族からさかんな拍手が送られていました。

児童や父兄90人が交流 雀館児童館「マンガと花火の夕べ」



なごやかな雰囲気で行われた「マンガと花火の夕べ」の一コマ

雀館児童館が主催する恒例の「マンガと花火の夕べ」は、七月二十六日午後六時三十分から、雀館児童館と雀館公園で、児童や父兄約九十人が参加して行われました。この集いは、マンガと花火を楽しみながら親子のふれあいを深めるとともに、子供たちの輪を広めようとして行われているもので、今年で四回目。当日は、消防署の一関さんによる「正しい火の取り扱い方」のお話や、マンガ「一休さん」の上映に続き、公園で仕掛け花火や線香花火を楽しみました。

北ノ又のクレーターなどを観察 地学教育研修会



北ノ又のクレーターを観察する参加者たち

秋田地学教育学会主催の地学教育研修会が、八月三日、四日の両日、本町で開かれ、県内の小・中・高校教員ら三十人が参加しました。この研修会は、理科教育の中の地学の分野において、自然事象についての直接経験を重視した指導を行うには多くの問題があることから、その解決のために毎年地域ごとに開き、各地域の地学現象の解明や教材の収集などを通じて研修を重ねているもの。今回は野田の自然提防と旧河道、森山山頂の地形、北ノ又のクレーター、門前の笹岡層貝化石などを観察しました。

加賀谷力司さん 内閣総理大臣賞に輝く



祝賀パーティーであいさつをする加賀谷さん

このたび、加賀谷力司さんが、緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞を受賞しました。これは、個人の受賞としては県内で初めてのことです。加賀谷さんは、地域の活性化は健全な森林づくりから、との信念

のもとに三十数年にわたり森林づくりに取り組むとともに、地域住民の緑化意識の高揚、森林づくりの推進に貢献。また林業研究グループなど十二団体三百二十二人の後継者グループを育成するなどの功績が高く評価されたものです。

スポーツ・コーナー



両国国技館で横綱の土俵入り
工藤聡くん(五小六年)



両国国技館で土俵入りを披露する工藤君(右から2人目)

温水プールの利用について

温水プールは各種大会のため、9月14日(金)・15日(土)・9月21日(金)・22日(土)は一般の方は利用できません。

七月二十九日、第六回わんぱく相撲全国大会が東京・両国国技館で行われ、前年度五年生の部で、「わんぱく横綱」となった工藤聡君(五城目小六年)が堂々たる土俵入りを見せ、満場から盛大な拍手が送られました。

この国技館での土俵入りは、前年度四学年優勝者と五学年優勝者のわんぱく横綱だけに与えられるもので、工藤君は第五代横綱として土俵入りしました。

工藤君が披露した型は、元横綱・栃ノ海から指導を受けた「雲竜型」で、この日のために一カ月前に上京し、春日部屋で指導を受け練習を重ねたものです。

土俵入りはベスト8が決まった段階で行われ、わんぱく相撲の慣例により、行司役の児玉和也君(馬場目小四年)を先頭に、太刀持ちの石川剛君(五城目小六年)を従えて入場。両国国技館に詰め掛けた大勢の観衆を前に、立派に土俵入りをし大役を果たしました。

なお、今回の大会には、四年生の部に馬場目小学校の児玉和也君と、六年生の部に工藤聡君が出場し、児玉君は四回戦で、また、期待された工藤君はカゼで体調をくずし三回戦で敗退しました。

町内対抗綱引き大会

湯ノ又チームが優勝

町内対抗綱引き大会は、八月七日から九日までの三日間にわたり、広域体育館を会場に開かれ、湯ノ又チームがソフボール大会に続き優勝を飾りました。

今大会には四十三チームが参加。初戦から白熱した試合が展開されました。決勝では、湯ノ又チームと八田チームが対戦。全国大会に出場している琴丘体協と練習を重ねたという湯ノ又チームは、応援団のヨイショ、ヨイショの声援をうけて相手チームを引き寄せ、二対〇で優勝を手にしました。

- ▽優勝 湯ノ又チーム
- ▽準優勝 八田チーム
- ▽3位 館越チーム
- ▽4位 下山内チーム



優勝を喜ぶ湯ノ又チームの皆さん

家庭バレーボールの練習に参加しませんか

対象は60歳以上の方

五城目町老人クラブ連合会では、八人制家庭バレーボールの練習を第二、第四土曜日に広域体育館で行っており、その参加者を募集しています。時間は、午後一時三十分から午後三時頃まで。

対象は六十歳以上の方で、ビニールボールを使っているバレーボールですので、初心者の方でも気軽に始め、体力づくりにも役立ちます。

また、十月十七日に秋田市で行われる県老人スポーツ大会・家庭バレーボールへの参加も予定しています。

体力づくりを兼ねて、気軽に参加してみませんか。

▽問い合わせ先

五城目町社会福祉協議会内
五城目町老人クラブ連合会
事務局 52-2100

ミニバスケット県大会 成績結果

第三回東北電力旗ミニバスケットボール大会秋田県大会が、八月三日、四日の両日、本町を会場に開催されました。今大会には、馬場目小学校の男子、五城目小学校の男女チームが参加しましたが、惜しくも予選リーグで敗退しました。なお、優勝は男子沼館小、女子中仏小、準優勝は男子釈迦内小、女子船川第二小でした。

第2回秋田追分全国大会

実行委員募集中

第一回秋田追分全国大会は、各位のご支援、ご協力を賜り、おかげ様で予想以上の出場者数と熱唱、近年にない観衆で大盛況のうちに終えることができました。

つきましては、第二回秋田追分全国大会の開催計画を進めております。大会は、平成三年七月十四日(日)、広域体育館で開催します。町民の皆さんからも参加していただきたく、大会実行委員を募集しておりますので、ふるってご応募くださいますようお願いいたします。

なお、申し込みは、秋田追分全国大会事務局・役場商工観光課(52-2100)へ。

障害を 越える努力と 育てる企業

9月は、障害者雇用促進月間です。
障害者の雇用の促進にご理解を!

こしのいたみ、神経痛に

医薬品 腰 専門

¥4,000 ¥7,300

五城目 中央薬局

下町朝市通り ☎52-3217



御贈答品に

寛文五年堂

いざにあしあし

を御利用下さい。

酒専門店

タカツ

五城目町中央通り 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

お知らせコーナー



県芸術文化協会 全県短詩型文芸大会を開催

秋田県芸術文化協会主催の
第113回秋田県種苗交換会記念・
第4回全県短詩型文芸大会を
開催します。

▽日時

11月4日(日)午前11時～

▽会場

本荘由利広域交流センター

▽応募要項

・部門 短歌・俳句・川柳
・兼題「雑詠」 俳句(当
季)、川柳は二句、短歌は
一首を一組とする。
※投稿料は二句一組、一首

上山内石井俊雄さんに 日本赤十字社より感謝状



八月九日秋田市文化会館で
開催された「第二回秋田県献
血感謝のつどい」において、献
血協力者として、上山内の石
井俊雄さんに日本赤十字社社
長感謝状が日赤支部長(佐々
木知事)から伝達されました。
石井さんへの感謝状の贈呈
は献血八十回を記念して行わ
れたものです。

一組とも千円。一人何組
でも可。
・席題 当日発表の題で出
句(詠)し、出席者で互選
※参加費は二千元(当日の
昼食と懇親会費)。出席者
は出句(詠)の投稿料と一
緒に郵便小為替等で前納
のこと(当日可)。

▽兼題送付先 〒010秋田市山
王四丁目一―二教育庁文
化課内 (秋田県芸術文
化協会事務局)。

※兼題は規定の投稿用紙(中
央公民館にあります)に
記入し投稿料を添えるこ
と。

※席題に出席する方は参加
料を兼題の投稿料に加え
前納のこと(当日可)。

▽兼題締め切り

9月17日(月) 必着。

特産品開発コンクール オリジナル作品募集中

第十回秋田県特産品開発コ
ンクール(秋田県など主催)
への参加作品を募集していま
す。

募集する種別は①観光土産

品(人形・玩具・装飾品)②
工芸品(家具を除く木竹工芸
品・織物)③菓子・食料品(酒
類を含む)④金属工芸品⑤陶
器⑥ギフトセット⑦前記各部
門のパッケージ・デザインの
七部門。応募資格は個人、企
業およびグループを問いませ
ん。申し込み締め切りは、十
月五日までとなっています。
詳しくは、役場商工観光課
(☎5212100)へお問い
合わせください。

県民音楽祭

町学校音楽祭

「大いなる秋田」を大合唱

10月21日、広域体育館で

五城目町誕生三十五周年記
念第六回秋田県民音楽祭・第

輪島塗展を開催中



多くのお客さんでにぎわう
輪島塗展

五城目城特別展

五城目町森林資料館(五城
目城)では、「輪島塗展」を
開催しています。期間は十一
月三十日まで。

▽日程・内容

町教育委員会では、この公
演のために実行委員会を組織
し、四月から運営委員会や部
会を開催、総合練習も三回を
予定しています。
入場は無料ですので、一般
の方も多数ご来場くださいま
すようお願いいたします。
日程、出演団体は次のとお
りです。

七回五城目町学校音楽祭が、
十月二十一日(日)に広域体
育館で開催されます。主催は
秋田県教育委員会と五城目町
教育委員会。
当日は、町内小・中学校、
五城目高校、コルもりやま
の皆さん約千五百人で「大い
なる秋田」を大合唱するほか、
町内小・中学校の吹奏楽合唱
発表会が行われます。

午後1時10分～1時30分
・吹奏楽合唱発表会
午後1時30分～2時30分
・準備
午後2時30分～3時
・演奏「大いなる秋田」
午後3時～4時
・閉会行事
午後4時～4時10分
※五城目天翔太鼓競演
午前11時50分～12時15分
▽出演団体

・「大いなる秋田」合唱団
五城目小、馬場目小、杉沢
小、富津内小、内川小、大
川小(5、6年生)、五城
目一中、杉沢中、五城目高
校以上1、019人
・「大いなる秋田」吹奏楽団
五城目一中、杉沢中、五城
目高校以上67人
・賛助出演
コルもりやま以上20人

輪島漆器は、最も古くから
日用漆器をつくりはじめたと
いわれる紀州の根来塗の技術
を伝授されて、室町時代中期
にはじまったとされています。
五城目付近には、江戸時代
末、北前船で運ばれた輪島塗
の日用漆器が入り、市で売ら
れています。
今回は、江戸時代以来の輪
島漆器の老舗・奥田五右衛門
と直接取り引きをしている永
井家のご協力により、同家所
蔵の逸品・六十点を展観させ
ていただきました。

あなたの愛車のお手入れは カーリフレッシュサービス受付中!!

愛車の
全身美容
システム

A. エンジンコース (エンジンルーム洗浄、コート仕上げ)	3,800円
B. ボディーコース (水アカ落し、ワックス掛け 他)	5,000円
C. ポリマーコース (水アカ取り、ポリマー仕上げ)	8,000円
D. ボディー復元コース (ボディー光沢みがき、ポリマー仕上げ)	12,000円
E. ルームコース (内装クリーニング仕上げ、脱臭、減菌サービス)	12,000円

※ワゴン、トラックは別料金



WAX洗車の **湖東商事** ☎75-3550

ゆとりある老後に向けて

しんきん 年金保険ローン

= くわしくは、お電話でどうぞ =

まごころかよう



五城目信用金庫

本店 ☎52-2115 ☎ 八郎潟支店 ☎75-2544 ☎ 若美支店 ☎0185-46-2315 ☎ 飯島支店 ☎45-8024 ☎



急病人

小川 元生
(仲町)

市日ものがたりへそのい

戦前の市日で急病人が出たときは大変であった。救急車も救急病院もなかったから、倒れた病人に対しては、回りの人びとが世話に当たった。一人が町医者を迎えに走った。だが当時の医者は、来るまでしばらく時間がかかった。他の世話人たちは倒れた病人を抱きかかえ、遮二無二一番近くの家へ運びこんだ。

「急病人だから頼むすて」

病人を担ぎこまれた家も突然のことであつた。何んぞと座敷へ運ばれた。病人も世話人も一面識もない赤の他人である。土間へ寝かせておくわけにもいかず、また自分たちの床へ寝させることも出来

ず、野良着で汚れたままの病人を、来客用の床に寝かせて医者を待つのである。ところが医者が来る前に死んでしまった病人もいた。運びこまれた家は災難であつた。座敷は汚れるし蒲団も使えずという悲喜劇に見舞われたわけだが、人情には厚かつた。人がよかつたせいかも知れない。

昔の市で急病人として多かつたのはテンカンであつた。

テンカンは突然意識を失い、うなり声をあげ、あたりからまわすドスンと倒れ、はげしく痙攣した。側の上さんたちは驚いて「あエしかたね。だれがきてけれエ」と悲鳴をあげた。悲鳴を聞きつけた市の人びとは黒山のように集まり病人をみつめた。テンカンは女のひとが多かつた。地べたに頭をこくり黒髪を乱し、体を弓なりに、裾を割って七転八倒する態は凄惨であつた。しかも当時の下着といえば腰巻だけで、その下には何もなかった。したがって悲惨でもあつた。テンカンは数分間で意識をもどし、当人はあまり悪げに人波の中に消えていった。

ちなみに町に救急車が配備されたのは昭和四十七年であるが、以来市日での出勤は今年の二月七日に一度だけという。健康意識の高まりを示していると言えよう。



善意銀行
預託者
(敬称略)

8月1日

7月12日

3万円 寺庭 石井久雄
(亡父鉄治郎様の香典返しとして)

7月16日

11,950円

五城目町ゲートボール協会
(寄付金として)

7月18日

3万円 紀久栄町 佐藤麗子
(亡父義雄様の香典返しとして)

7月23日

5万円

秋田歌謡会々々長石井広作
(伊藤要歌謡生活40周年記念チャリティ公演収益金を寄付したもの)

7月26日

2万円 新畑町 小玉甚一
(亡母コナミ様の香典返しとして)

7月30日

3万円 樋口 猿田修一
(亡母テツエ様の香典返しとして)

8月1日

3万円 上山内 大石正広
(亡父彦司様の香典返しとして)

少年の日 標語

クラスから

出すまい罪に
泣く友を

8月1日

5千円 米沢町 新谷秋蔵
(拾得金を寄付したもの)

8月3日

3万円 雀館 斉藤稔
(亡母サト様の香典返しとして)

8月8日

3万円 小倉 佐藤養三
(亡母ミサ様の香典返しとして)

8月8日

3万円 長町 近江イ子
(亡長男聴様の香典返しとして)

8月10日

3万円 矢場崎 細田ケサ
(亡夫豊治様の香典返しとして)

8月14日

3万円 杉沢 石川唯雄
(亡父市松様の香典返しとして)

8月17日

1万円 落合 伊藤良治
(亡母チヤ様の香典返しとして)

8月20日

3万円 浅見内 工藤与一郎
(亡母ミヨ様の香典返しとして)

8月20日

3万円 下山内 大石一二三
(亡母タミエ様の香典返しとして)

トーキング
五城目城 その3

《県内のお客さん》

お客さんの数では、秋田市が断然トップで、男鹿市、能代市、天王町、八郎湯町、井川町、昭和町、琴丘町、若美町、西仙北町、八竜町と続き、県内六十一市町村から来てくれています。町内の皆さんは名簿未記入が多く推定できません。

カラープリント **30分** 仕上げ
イトウカメラ
伊藤写真館
新畑町(ガーデン松竹向い) 52-3667

— いい秋,おいしい秋,和菓子の秋 —



銘菓 **栗ころも**
ぜいたくな材料に手間ひまかけて育てました。当店の自信作でございます。

※ご贈答用に12コ入り、15コ入りの二種類を用意いたしました。

お菓子の **しばた**
五城目町古川町 電話52-3238

9月町民カレンダー

1日
20日

- 1・30・役場庁舎ギャラリー
「五城目町町民教養書道通信講座受講生書道展」
(役場庁舎1階ギャラリー
18時30分～17時) ※書道通信講座の皆さんの書道展示します。
- 3・第6回県民音楽祭、第7回五城目町学校音楽祭指導者部会(役場4階大会議室14時)
- 3・10・胃がん検診(町内6カ所5時～7時)
- 4・大川保育園「園外保育」(生きがいセンター10時)
- 機能回復訓練(役場保健室13時30分～15時)
- 5・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時～15時)
- 6・乳幼児健康相談(役場保健室10時～15時) ※対象は平成元年8月生まれと2年2月生まれです。
- 7・五城目町金婚式(町民センター「いやさか」11時)
- 五城目町敬老式(広域体育館13時)
- 矢場崎町内会町政座談会(矢場崎会館18時30分)
- 9・全町体育祭(五城目小学校グラウンド9時)
- 10・12・三種混合予防接種(役場保健室、受付時間13時～13時30分) ※対象は昭和63年6月1日から平成元年5月31日までの出生者。(前回までの対象者で都合により接種できなくて今回接種希望の方は、必ず保健衛生課に連絡してからおいでください)
- 11・国民健康保険運営協議会(役場4階会議室15時)
- 内川保育園「ぶどう刈り遠足」(天王町植村農園9時30分出発)
- 13・国勢調査員事務打合せ会(役場正庁13時30分)
- 恋地町内会町政座談会(生活改善センター18時30分)
- 14・15・全県中学校新人水泳大会(温水プール、開会式14日13時30分)
- 森山荘「清掃奉仕作業」(馬場目保育所10時)
- 第6回県民音楽祭、第7回五城目町学校音楽祭第2回実行委員会(役場4階大会議室、13時30分)
- 18・乳児健康診査(役場保健室、受付時間13時～13時30分) ※対象は平成元年11月生まれと2年5月生まれです。
- 19・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時～15時)
- 20・五城目町誕生35周年記念国保杯ゲートボール大会(雀館運動公園運動広場9時)

おたんじょう
おめでとうございます



加藤 康太 ちゃん
2年7月3日生

(敬称略)

＼おかあさんの一言＼

元気で健康な子に
育ってほしい

あやみ
申し上げます

近江聴	34歳	7月3日	浅野石五郎	79歳	7月22日	樋口	7月19日
菊地正夫	56歳	7月3日	齊藤サト	80歳	7月23日	大川二区	7月20日
菅生末吉	85歳	7月4日	田中耕造	59歳	7月24日	雀館	7月22日
佐々木茂和	35歳	7月10日	大石彦司	69歳	7月24日	脇乙	7月24日
工藤ミヨ	88歳	7月16日	佐藤チエ	90歳	7月25日	上山内	7月25日
荒川ケイ子	58歳	7月18日	小玉恭二	77歳	7月26日	広ヶ野	7月26日
						館町	7月26日

町の人口と世帯

8月1日現在

人口	14,696人	(-10)
(男)	6,987人	(-6)
(女)	7,709人	(-4)
世帯	3,936世帯	(-2)

※()内は前月との比較

加藤 康太	二男	7月3日
芳美・ひとみ	仲町	
沢田石貴大	三男	7月6日
吉広・恵子	湯ノ又	
菊地美里	長女	7月13日
光晴・昭子	雀館	
千葉勇	二男	7月13日
貞光・道子	下山内	
佐々木夏佳	二女	7月15日
智彦・喜美子	坊井地	
笹川睦康	長男	7月18日
睦男・恵美子	曙町	
柴田和佳奈	二女	7月25日
学・己和子	矢場崎	
畠山義樹	四男	7月28日
広義・真貴子	高千	

テレホン広報(じょうめ)
52-4141

今回は9月1日から30日まで書道通信講座のみなさんの書道が展示されています。そこで受講生の方などにインタビューします。

ギャラリーの窓

月	火	水	木	金	土	日
9/3 ~ 9	防災週間 地震	暮らしのワンポイント 貝の砂出し				
10 ~ 16	ギャラリーの窓 五城目町町民教養書道通信講座					
17 ~ 23	いい湯だなア～ 赤倉山荘	秋の全国交通 安全運動 ルールとマナーを再点検				

テレホン広報
ご案内